
大阪 Y M C A 国際専門学校

日本語学科

募集要項

漢字圏の人や、ある程度漢字を習得した人を対象とした、効率的・集中的に目標達成に導く日本語学科です。

- 進学準備コース A
大学・専門学校受験
- 進学準備コース B
大学院受験

日本の
大学または
専門学校に
進学したい！

日本の
大学院で
専門の研究を
極めたい！



日本の
国公立大学
難関私立大学が
目標！



OSAKA YMCA, since 1882

日本語学科各コース概要

▼進学準備コース A

大学・専門学校受験

大学・専門学校進学を志望する人のための受験対策コースです。国公立・私立、理系・文系等、志望する進学先によって受験対策は異なります。短期間に効率よく目標達成するため、個々の志望に応じて無駄なく効果的に指導を行います。

コース概要

日本の大学・専門学校など高等教育機関への進学に必要な高度な日本語運用能力を習得し、入試に備えます。日本留学試験や日本語能力試験の受験テクニックを身につけ、高得点を目指します。さらに、進学後のために、専門の講義や研究に対応できるアカデミック・スキルを学びます。大阪YMCA独自開発の体系的なカリキュラムと教材、年間920時間を超える授業時数、授業外での丁寧な個別指導により志望校合格までをしっかりとサポートします。

時間割

★授業時数年間 920 時限以上

	月 ~ 金曜日
1 ~ 4	9:00~12:50 クラスアワー(1時間/週) 総合的な日本語学習とアカデミック・スキル
5 ・ 6	13:50~15:40 受験対策授業(選択) 日本留学試験、日本語能力試験、総合科目、理科、 数学Ⅰ、数学Ⅱ、美術系大学受験、漢字、小論文、英語

午前：日本語授業 50分×4クラス×週5日
うち、クラスアワー 50分×1クラス×週1日
午後：受験対策 50分×2クラス×週2日

- *クラスアワーでは、留学の目的が果たせるよう、進学準備、自律学習、生活および自己管理などの方法を学びます。
- *午後の受験対策授業は、必要な科目を2科目選択します(週2日、計4時間)。
- *受験対策授業を5科目まで受講することができます。3科目目からは追加の授業料が必要です。(最大授業時数年間 1,100 時限)

▼進学準備コース B

大学院受験

すでに大学を卒業し、日本の大学院でさらに研究をしたい人のための準備コースです。研究テーマの検討から研究計画書の作成および入試まで、受験指導をひとりひとり丁寧にを行います。

コース概要

大学院入試の準備は、一般的に研究テーマの決定、研究機関の調査と決定、研究計画書執筆、指導教授との面談、筆記試験、口頭試問等の流れがあります。日本語を学習しながら、これら一連の受験準備を専任の進学指導担当教員が一对一で丁寧にを行います。入学後の講義の理解、専門資料の読解、調査、レポート、発表等が日本語のできるより高度な運用能力とアカデミック・スキルを養います。

時間割

★授業時数年間 920 時限以上

	月 ~ 金曜日
1 ~ 4	9:00~12:50 クラスアワー(1時間/週) 総合的な日本語学習とアカデミック・スキル
5 ・ 6	13:50~15:40 受験対策授業(選択) 研究計画、小論文、日本語能力試験、美術系大学受験、英語

午前：日本語授業 50分×4クラス×週5日
うち、クラスアワー 50分×1クラス×週1日
午後：受験対策 50分×2クラス×週2日

- *クラスアワーでは、留学の目的が果たせるよう、進学準備、自律学習、生活および自己管理などの方法を学びます。
- *午後の受験対策授業は、必要な科目を2科目選択します(週2日、計4時間)。
- *受験対策授業を5科目まで受講することができます。3科目目からは追加の授業料が必要です。(最大授業時数年間 1,100 時限)

▼特待生制度▼

国公立や難関私立大学・大学院を志望し、頑張る学生に対する、特別な学習サポートシステムです。

対象コース

進学準備コース A, B

対象者

以下①～③の条件すべてに該当する方

- ①日本の国公立や難関私立大学・大学院への進学を強く希望し、本校での学習に専念する意志のある方。
- ②出願時に以下試験のいずれかの級に合格している方。
《大学の日本語学科出身者以外の方の場合》
日本語能力検定試験 N3、J-TEST の C 級、NAT-TEST の 3 級
《大学の日本語学科出身の方の場合》
日本語能力検定試験 N2、J-TEST の B 級、NAT-TEST の 2 級
- ③書類選考および本校の面接試験で認められた方

特典

- ①入学金 50%減免 (100,000 円 → 50,000 円)
- ②受験対策授業が週 5 日(10 時間)、年間授業 **1,100 時間**
※一般学生の受験対策授業は週 2 日(4 時間)が基本であり、それ以上の受講は正規学費に追加授業料が必要ですが、特待生は正規学費だけで週 5 日(10 時間)受講できます。

- 学校調査・選択、受験ガイダンス等は、チュータリングシステムにより、授業時間外で専任の進学指導教員が個別にきめ細かく行います。
- 試験対策授業はレベルと時期によって内容および時間数が変わります。

- 研究テーマの検討・決定、研究機関調査・選択、受験ガイダンスは、チュータリングシステムにより授業時間外で専任の進学指導教員が個別に丁寧に行います。
- 試験対策授業はレベルと時期によって内容および時間数が変わります。



募集要項

授業日時

曜日

●全コース

月曜日～金曜日 週5日

※土曜日・日曜日、日本の祝祭日には授業はありません。

時間

●進学準備コース A, B

<一般学生>

週3日 9:00～12:50 (50分/4時限)

週2日 9:00～15:40 (50分/6時限) 計24時限/週

<特待生>

週5日 9:00～15:40 (50分/6時限) 計30時限/週

定員

4月入学： 定員140名

10月入学： 定員100名



期間・卒業要件

- * コース期間は、4月期入学は2年、10月期入学は1.5年が基本ですが、入学時の日本語能力と目標達成の時期によって、それ以下の期間で修了することも可能です。
- * 入学時に初級～中級レベルの日本語力で開始した場合、大学等への合格レベルに到達するには少なくとも1年～2年の期間を要します。志望する大学のレベルにもよります。詳しくはお問合せください。
- * 4月入学生で卒業条件を満たした方は、卒業時に専門士の資格を取得することが可能です。
- * コースの途中で終了する場合であっても、規定の出席率・成績等修了条件を満たした方は、入学から修了学期までの修了証が発行されます。(2年未満の方には、専門士の資格は付与されません。)

出願資格

① 最終学歴

<進学準備コース A (大学・専門学校受験)・日本語総合基礎コース>

初等教育から中等教育まで12年の就学を終えられた方

※中等教育修了までが12年未満の就学制度の国出身の方は、ご相談ください。大阪YMCA学院の準備教育課程をご案内いたします。

<進学準備コース B (大学院受験)>

4年制大学またはそれ以上の高等教育機関を卒業し、学士学位を取得している方。

② 出願時の日本語学習について

<全コース共通>

学校や語学機関などで150時間以上の日本語学習歴のある方、日本語能力試験・J.TEST (実用日本語別紙「出願の手引き」)をご参照ください。

出願期間

4月入学： 9月1日～11月下旬（定員になり次第、締切）
10月入学： 3月1日～5月下旬（定員になり次第、締切）
※上記期間以降の出願の可否については、お問い合わせください。

出願方法

<日本国外からの出願>

本校の代行手続を行なっている現地留学斡旋機関にて続きください。

<日本国内での出願>

本校受付（7階）に出願書類をご提出ください。
郵送での出願の受付はいたしかねます。事前に電話で日時をご予約の上、ご来校ください。

選考料

20,000円（留学ビザを申請する方のみ。出願時に窓口にて納入ください。）
※一旦納入された選考料は返金いたしかねます。

学費

コース	期間	入学金	授業料	学生生活助成制度 加入費	合計
進学準備コース ・年間920時限以上 ・特待生は1,100時限	1年	100,000円	720,000円	7,000円	827,000円
	1.5年	100,000円	1,080,000円	10,600円	1,190,600円
	2年	100,000円	1,440,000円	14,000円	1,554,000円

- * 6ヶ月以上のコースは留学ビザの取得が必要です。（他の種類のビザをお持ちの方は、留学ビザは不要です）
- * 3ヶ月コースの方は、選考料20,000円および学生生活助成制度加入費は不要です。
- * 1年以上のコースでも、授業料は6ヶ月単位で納入いただけます。入学金は初回にお支払ください。
- * 上記以外に教材費の実費が必要です。1学期（6ヶ月）約7,000円をクラス発表時に現金で納入いただきます。
- * 特待生は入学金が50%減免となります。※特待生制度については2ページをご覧ください。

<受験対策授業について>

- * 進学準備コースの受験対策科目は、月～金の午後に設定された授業の中から、必要な科目を2科目選択するのが基本です。（1科目2時間×2日/週）
- * 3科目以上を受講する場合、3科目からは上記授業料に追加納入が必要となります。
1科目（2時間）追加/8週間 15,000円
- * 特待生は、上記正規学費で5科目（週5日）の授業を受講できます。

入学手続きの流れ

留学ビザを申請される方

- * 日本国外の海外留学斡旋機関を通して出願される場合は、その機関でご確認ください。
- * 日本国内からの出願の場合、下記の流れをご参考ください。

1. 出願資料提出

- 緊急連絡人（または代理人）の方が来校のうえ、出願書類をご提出ください。
留学ご希望者の志望含む状況や、出願書類の内容について確認をさせていただきます。30分～1時間程度必要ですので、ご予約ください。
- ※ 出願書類については別紙「出願の手引き」をご参照ください。
- ※ 一旦提出された書類は、本校及び入国管理局の審査結果合否に関わらず、返却できません。
ただし、卒業証書原本など、一度しか発行されない証書などについては返却いたします。
- 郵便での出願はお受けできません。あらかじめご了承ください。

2. 校内審査・選考

- 書類審査と連絡人面接、その他の審査により入学選考をおこない、選考結果を緊急連絡人（または代理人）の方に通知いたします。

3. 第1回手続き（入学許可書の発行）

- 入学許可通知を受けた緊急連絡人（または代理人）の方は、指定期日までに選考料 20,000 円をお支払いください。
- 選考料の入金確認後、『入学許可書』を発行いたします。
パスポートをまだ持っておられない出願者は、自国で取得のための申請をしてください。（国により、申請の際に入学許可書が必要な場合があります。）

4. 入国管理局へ申請

- 本校は『入学許可書』を発行後、提出された出願書類を添えて入国管理局へ『在留資格認定証明書交付申請』を行います。

* 入国管理局からの結果発表は、4月入学の場合は3月初旬、10月入学の場合は9月初旬になります。

5. 第2回手続き

- 入国管理局より許可が下りると『在留資格認定証明書』が交付され、本校が受け取ります。
- 本校から連絡人（または代理人）へ、申請結果および今後の手続・スケジュール・開始要領とともに、学費納入のご案内をお送りいたします。
- 学費入金の確認後、『在留資格認定証明書』を緊急連絡人（または代理人）の方、あるいは海外

6. ビザの取得

●出願者本人が、『在留資格認定証明書』、『入学許可書』とパスポートを持って、自国の在外公館（日本大使館または領事館等）でビザを申請します。許可は通常1~2週間でおります。

*『在留資格認定証明書』の有効期間は3ヶ月です。

7. 来日・オリエンテーション

●新入生オリエンテーションまでに入国してください。

●授業開始前にオリエンテーションを行います。学校生活、日本生活、法律・学校規則など、留学生生活全般について説明をします。また、クラス分けのためのレベルチェックテストを実施します。必ずご参加ください。

●やむをえない事情でオリエンテーション日までに 来日・登校できない場合は、あらかじめ必ずご連絡ください。

8. 入学式・授業開始



入学手続きまでの流れ

留学以外のビザをお持ちの方

- * 日本国外の海外留学斡旋機関を通して出願される場合は、その機関でご確認ください。
- * 日本国内からの出願の場合、下記の流れをご参考ください。

1. 出願資料提出

- 下記の出願書類をご提出ください。

事前に電話で来校日時をご予約の上、緊急連絡人または代理人の方がお越しください。入学ご希望者がすでに日本におられる場合は、一緒にお越しください。目標や希望される進路等につき、面談をさせていただきます。

- 郵便での出願はお受けできませんので、あらかじめご了承ください。

2. 入学手続き（学費納入）

- 学費（入学金＋授業料半年分＋学生生徒助成金制度加入金）をお支払いください。

3. 来日・オリエンテーション

- 授業開始前にオリエンテーションを行います。学習、学校規則等、学校生活全般の説明およびクラス分けのためのレベルチェックテストを実施します。

4. 入学式・授業開始

留学以外の長期のビザをお持ちの方、またはビザが不要な方の 出願書類

1. 願書（所定書式）
* 家族状況（住所・TEL・構成）、履歴、日本語学習歴、志望理由等をもれなくご記入ください。
2. 写真（4×3cm）
* 6ヶ月以内に撮影されたもの。裏に 氏名・性別・生年月日・国籍 をご記入ください。
3. パスポート（原本） * 本校でコピーを取らせていただき、原本はその場でお返しいたします。
4. 在留カード（原本） * 本校でコピーを取らせていただき、原本はその場でお返しいたします。
5. 緊急連絡人および日本国内連絡人の登録票（所定書式）

短期(3ヶ月)コース

留学ビザ以外のビザをお持ちの場合、またはビザなしで3ヶ月滞在が可能な国の方は、短期(約3ヶ月)の受講が可能です。短期受講生のみではなく、長期受講の学生と同じクラスで学習します。

受講期間

約3ヶ月：授業時数200時間(祝祭日等を除く)

①4月中旬～6月中旬 ②10月中旬～12月上旬

上記以外の期間は学期途中からの受講になります。

※途中入学の場合、時期とレベルによっては、受講いただけない場合がございます。

受講資格

①受講期間中、有効なビザをお持ちの方、またはビザが不要な国のご出身の方。

②高校卒業以上の方。卒業されていない方はご相談ください。

出願手続き

8ページ「留学以外のビザをお持ちの方」の手続を参照ください。

学生証について

短期受講生は学生証の発行ができません。あらかじめご了承ください。

緊急連絡人・日本国内連絡人

本校と提携の海外留学代行機関を通さず、個人で出願される場合は日本に在住の連絡人が必要です。

1. 緊急連絡人の登録(必須)

緊急連絡人として、出願者の家族か親族の方2名を登録してください。現住地を問いません。

2. 日本国内連絡人の登録(該当者のみ)

該当者がおられる方は、必ずご登録ください。

★日本国内連絡人の要件

- ①出願者の家族もしくは親族か、あるいはその直接の知人であること。
- ②外国籍の方の場合、短期滞在以外の在留資格で1年以上日本に滞在していること。なお、連絡人の在住(定)期間は、出願者の在留期間よりも長期であること。
- ③本校からの必要に応じて、出願者およびその家族に迅速かつ直接に連絡を取ることができること。
- ④「日本語」「英語」「中国語」「韓国語」のいずれかの言語で意思疎通が十分にできること。
- ⑤満20歳以上であること。

3. 日本国内連絡人がいない場合

登録のない場合は、以下の要件が必要となります。

- (1)出願者本人および本国の父母・親族は、校長宛に入学にあたっての「誓約書」(所定様式)を提出する。出願者以外に父母・親族等、最低2名が署名するものとする。
- (2)出願者本人は、在学期間中必ず本校に連絡の取れる携帯電話番号を登録するものとする。
- (3)出願者は、「日本語」「英語」「中国語」「韓国語」の何れかの言語で意思疎通が十分にできること。

学生生活支援

奨学金制度

留学ビザで本校に6ヶ月以上在籍し、学業・出席状況が良好で、かつ経済的援助を必要とする学生には、審査によって、奨学金が授与されます。(2014年4月現在)

- A. 大阪 YMCA 国際奨学金 (月 20,000 円×5ヶ月)
- B. 大阪 YMCA 国際奨励金 (修了時に 100,000 円)
- C. JASSO 私費留学生学習奨励費 (月 48,000 円×12ヶ月もしくは6ヶ月)

国民健康保険

留学ビザなどで1年以上日本に滞在する人は、入国後14日以内に「国民健康保険」に加入することが義務付けられています。国民健康保険に加入すると、医療機関に支払う医療費の自己負担額が3割になります。

通学定期・学割

本校は学校法人であり、各交通機関にて通学定期および学割の発行を受けることができます。

大阪府文化施設 入館無料

留学ビザの学生には、大阪府内にある約40ヶ所の文化施設(博物館・美術館など)を無料で見学できる『留学生特別入場証』が支給されます。

<学生生活助成制度>

学校生活や日常生活の中で、事故・ケガ等によって受けた損害に備える保険制度です。賠償責任事故を起こしたり、経費支弁者が亡くなる等、学生生活の継続に不都合が生じた場合にも適用されます。本校に入学する学生は、この保険制度に必ず加入していただきます。

学生生活助成制度の補償内容

① 弔慰金費用補償

学生の保証人〔単なる呼び方であって、親/配偶者/兄弟など学生生活を送るために主な援助・協力をする方。経費支弁者〕1名を選びます。その方が亡くなられた場合に、別に定める規定に従い弔慰金として50万円支給されます。(入学時より1年前までの既往症による死亡を除く)

② 葬祭費用補償

学生の傷害および全ての疾病による死亡を学校管理下・学校管理下外を問わず24時間補償し、葬祭補償金200万円まで支給。(いじめ等による自殺も対象とします)

③ 個人賠償補償

学生が日常生活で誤って(故意は除く)他人にケガをさせたり、他人の物を壊したりして損害を与え、法律上の賠償責任を負った場合、1事故1,000万円まで補償。

④ 傷害補償

学生の24時間のケガについて、死亡・後遺障害補償として150万円まで、治療費用補償(公的健康保険制度の補完)として30万円まで補償。

※ 治療費用補償とは健康保険などの公的医療保険制度に規定する一部負担金(健康保険での自己負担額)や通院交通費などをいいます。(治療が始まった日から365日以内に要したもの)

学生生活助成制度の適用について

- ① 本校の入学式(入学が遅れた場合は、入学式以降に本人が来校し、手続を済ませた翌日)より開始します。
- ② 実際補償の有無、金額等は、ケースによって異なります。問題が生じた際、状況によって判断されます。

学生生活支援

アルバイトについて

大阪YMCA国際専門学校では、留学生が健全な留学生活を送り、勉学を継続できるよう、アルバイトについても教育機関として適切な指導とサポートを行なっています。

- 入学3ヶ月目：就労に関する法律、留学生にとって危険なアルバイト、勉強との両立、アルバイトの探し方や面接の際のアドバイスなど、アルバイトに関するオリエンテーションをしっかりと行います。
また、学業に問題のない学生には、入国管理局への資格外活動許可申請を、学校が代行で行います。
※資格外活動許可申請は、入国時に空港で各自申請することも可能です。ただしアルバイトの開始は、生活や学習のリズムが落ち着く入国3ヶ月以降を学校規則としています。
- 希望者にはアルバイトの採用面接の練習を行ないます。
- 本校は信頼できる人材派遣業者と協力し、留学生にとって安全・安心なアルバイトの求人情報を在校生に情報提供しています。

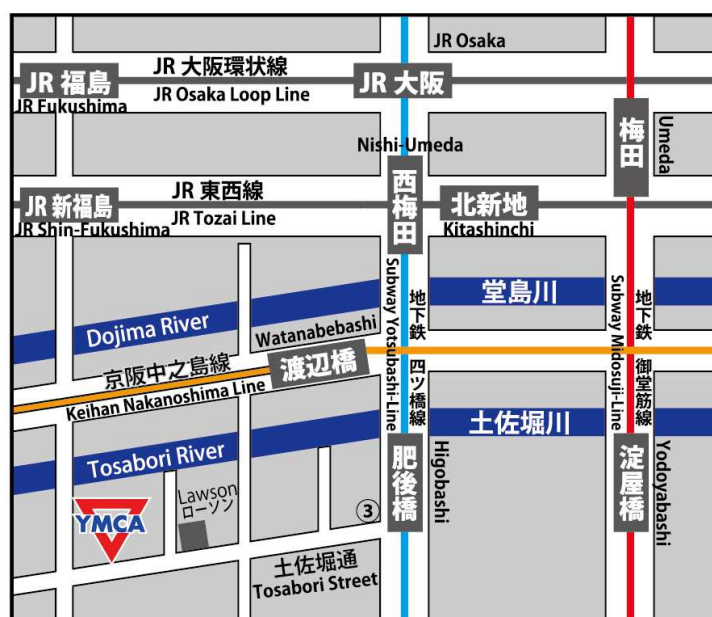
※アルバイトで採用されるには、ある程度の日本語力が必要です。



校内アルバイト求人情報
掲示版



学内での大手スーパーマーケット
アルバイト説明会・面接



大阪YMCA国際専門学校日本語学科

550-0001 大阪市西区土佐堀 1-5-6 7階

TEL: 06-6441-9068 fax: 06-6443-2069

Email: tosabori-nihongo@osakaymca.org

- 地下鉄四ツ橋線「肥後橋」駅
②③出口 西へ5分
- 地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅
④出口 西へ15分

<窓口受付>

一般お問合せ・ご相談等：月～金 9:00～19:00

出願受付・面接（要予約）：月～金 9:00～18:00